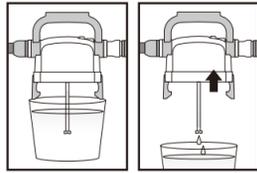


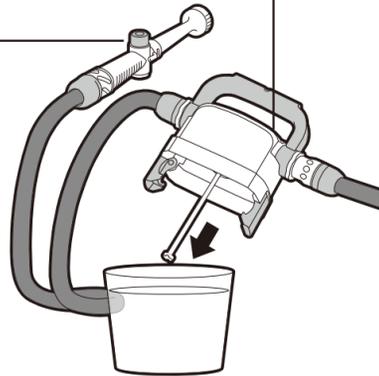
メンテナンス

1 液肥/水切替レバーを「液肥」側にセットし、吐水状態にして洗浄します。チューブの中の散布液が吸い取られます。

2 ノズルを吐水状態のままにして、水を溜めた容器(バケツなど)の中に透明チューブを入れてください。



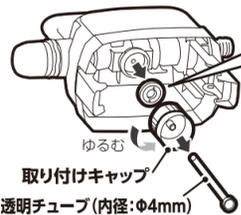
チューブに水が吸い上げられ、散布液がチューブから完全に流れ出たら、吐水したままバケツからチューブを出してください。



3 ノズルを止水状態にし、蛇口を開めてください。

4 ノズルを吐水状態にし、本体から蛇口側のホースを取りはずします。最後に、ノズルの吐水口を下に向け内部の水を抜きます。

●液肥を吸い上げなくなった場合



本体から透明チューブを取りはずし、取り付けキャップをゆるむ方向に回して、取り付けキャップとボトルジョイントパッキンを取りはずし流水で洗います。ボトルジョイントパッキンは強めの流水で、中央近くの極小穴部の汚れを洗い流します。汚れがひどい時は、水に漬け置きしたり、柔らかい布を使用して汚れを落とします。



※穴部の汚れが取れない場合は、補修部品を購入し交換してください。

注意
穴を安全ピンなど、先の尖ったもので清掃しないでください。

●スクリーンが目詰まりした場合



スクリーンを本体から取りはずし、水洗いしてください。

製品仕様

最大使用可能水圧：0.7 MPa(7kgf/cm²)
※液肥散布を行うには、動水圧0.1MPa以上(吐水量は4L/min以上)必要。
原料樹脂：ABS樹脂、ポリプロピレン、ポリアセタール、塩化ビニル樹脂、エラストマー、ポリエチレン
金属材料：ステンレス
ゴム材料：EPDM、NBR、シリコン
ホース：塩化ビニル樹脂(糸入り)

製品のお手入れ、保管について

- 製品が汚れた場合は柔らかい布で水拭きしてください。
- 製品に洗剤や油などが付着するとプラスチック部分が割れる場合があります。
- ストレーナーの網表面にゴミなどが付着した場合は水で洗い流してください。
- ハンドル部を突起物などにひっかけた状態で製品を使用したり、保管しないでください。

HYPONEX ハイボネックス®
は株式会社ハイボネックスジャパン登録商標です。

○保証期間 お買い上げ日より2年間
保証期間起算のためレシートまたは納品書を大切に保管してください。当社の責以外による故障については保証致しかねます。

○商品に関するお問い合わせは
通話料 無料 **0120-37-5580**

受付時間 平日(土・日・祝日・年末年始は除く) 9:00~12:00、13:00~17:00

株式会社 タカギ <https://www.takagi.co.jp/>

Made in Japan

HYPONEX × **takagi**

かんたん液肥希釈キット 取扱説明書

特許取得済

この度は、本商品をお買い上げいただき
ありがとうございます。

安全上のご注意



危険

●対応商品以外(特に農薬)は絶対に使用しないでください。●本製品から吐水した水は飲用しないでください。また、ペットや養魚用などにも使用しないでください。子供に使用させないでください。●使用しない時は必ず、蛇口を開めるか製品を給水機器からはずしてください。



注意

●使用する散布液の取り扱いについては、散布液のラベル記載に従ってください。●水圧などにより希釈倍率は変動します。250倍希釈液を正確に散布する必要がある場合は、使用をお控えください。●散布液ボトル取り付け後、製品本体を倒したり、傾けた状態で使用及び保管しないでください。ボトル内の液体が外部にこぼれ出たり、ボトル内に水が逆流し、原液濃度が変わることがあります。●使用後は製品本体から散布液ボトルを取りはずし、流路の洗浄後、製品及びホースの水抜きをしてから保管してください。●取りはずした散布液ボトルは、キャップをしめて保管してください。●本品は、一般家庭での屋外園芸用です。それ以外の目的には使用しないでください。●改造しないでください。●火気の近くで使用しないでください。●常温以外の水を使用しないでください。●上水道の水を使用してください。●付属されている専用のノズル、ホースを使用してください。●接続用ホースは、「耐圧ホース」を使用してください。ノズルで水を止めた時に水道水圧がかかり、ホースのふくれ、破裂の原因になります。●ノズルで水を止めたままの状態では置かないでください。●藻が発生し目詰まりなどトラブルの原因となるので、日当たりのよい場所での保管は避けてください。

内容品



本体上部



本体下部



専用ノズル



希釈用空ボトル
800ml



ホース 1.2m
(内径:φ12mm、外径:φ16.5mm)
※専用ノズル・本体連結用



ロックナット ×2
※本体・ホース連結用
専用ノズル・ホース連結用



ツメ付きリング ×2
※本体・ホース連結用
専用ノズル・ホース連結用



ボトルホルダー
※450ml
散布液ボトル用



逆止弁付ニップル



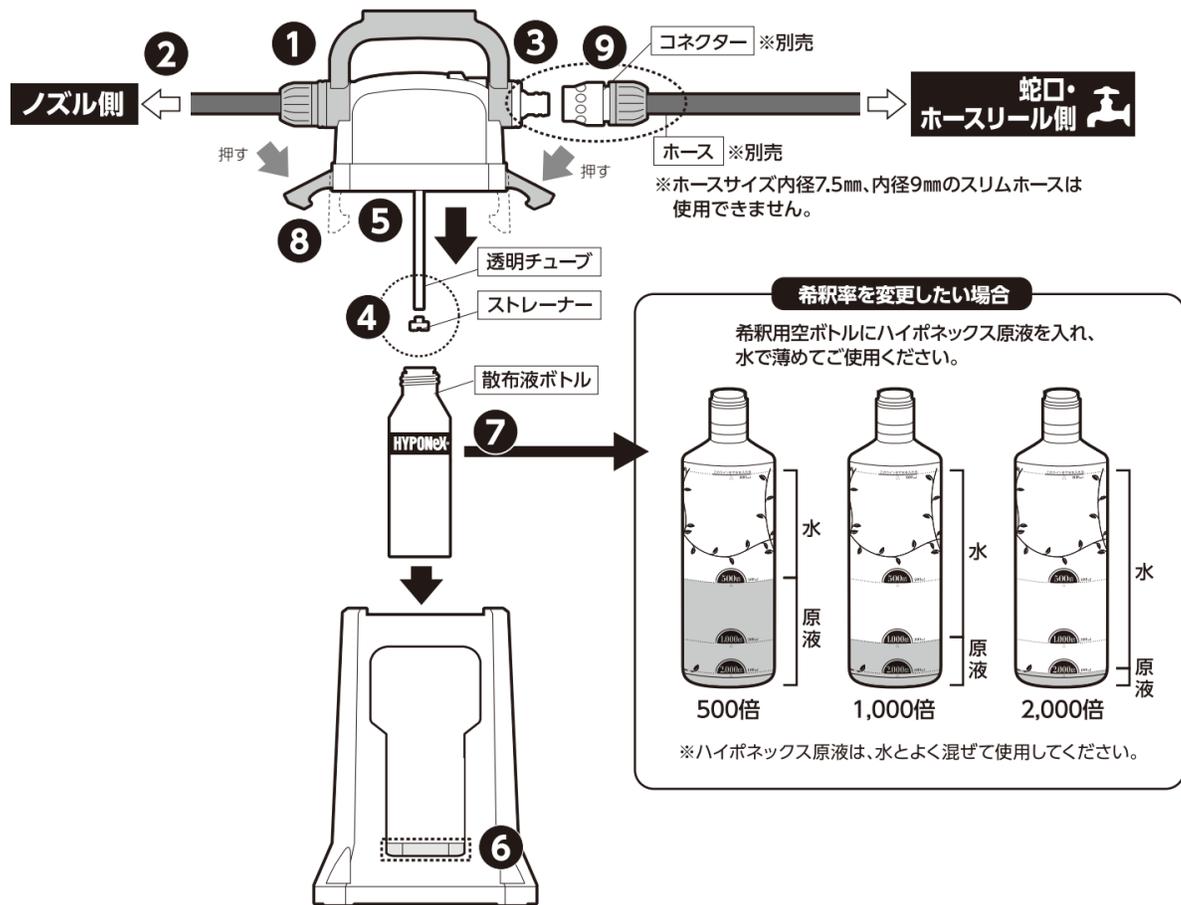
透明チューブ
(内径:φ4mm)
450ml/800ml
散布液ボトル用



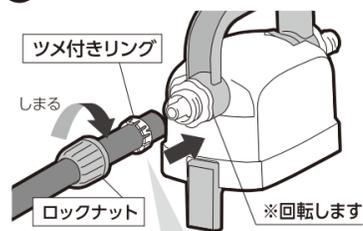
ストレーナー



取り付け手順

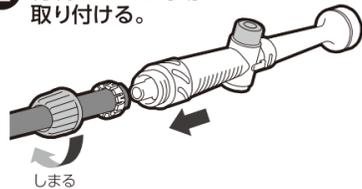


1 本体に付属のホースを取り付ける。



注意
ツメ付きリングは切り込みが大きい方をロックナット側に取り付けてください。逆に付けるとホースが抜けるおそれがあります。

2 付属ホースを専用ノズルに取り付ける。

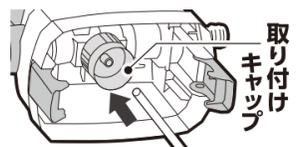


3 本体に逆止弁付ニップルを取り付ける。

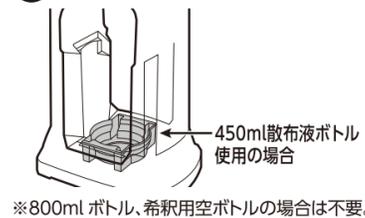


4 透明チューブとストレーナーを取り付ける。

5 本体上部と透明チューブを取り付ける。
※取り付け前に、取り付けキャップがしっかり締まっているか確認してください。



6 ボトルホルダーをセット。

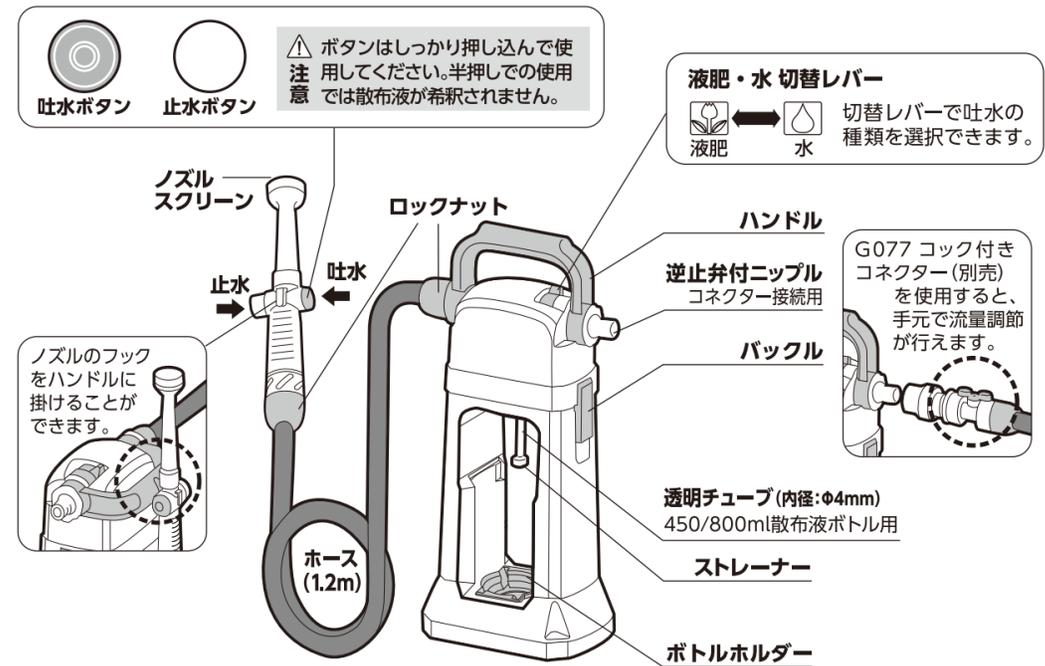


7 散布液ボトルのキャップを開けて本体下部にセット。
(キャップをなくさないようご注意ください)
希釈率を変更したい場合は、空ボトルにハイポネックス原液を薄めて調節し、ご使用ください。

8 バックルを起こしながら、本体上部を取り付け、バックルを押し込んで固定する。

9 蛇口に接続されたホースをコネクター(別売)を使用して接続する。

取り付け完成図



ご使用方法

ハイポネックス原液を本体に取り付け、散布するだけで250倍相当の施肥が行えます。

※希釈率を変更したい場合は、同梱の希釈用空ボトルを使用し、ハイポネックス原液を薄めて調節してください。
※160mlのハイポネックス原液をご使用の場合は、同梱の希釈用空ボトルへ移してご使用ください。
※本製品の対応散布液はハイポネックスジャパン適合品のみです。

使用量目安

庭植え植物(花木・庭木・果樹・芝生)

- あらかじめ水やりをして土を湿らせてから、地表面から20~30cmの深さまでしみ込ませる程度を目安として施肥してください。
- 施肥の目安は散布液のラベル記載を参照ください。

鉢・プランター植え植物

- あらかじめ水やりをして土を湿らせてから、鉢底から流れ出る程度を目安として施肥してください。
- 施肥の目安は散布液のラベル記載を参照ください。

散布液が吐水されているか確認する方法

- 白い容器に吐水することにより、水が青く着色されていることで確認できます。

散布液が吐水されていない場合

- 吐水流量を確認してください。水道の蛇口の開きや接続ホースの折れ、つぶれ、詰まりなどを確認してください。
- メンテナンス方法を参照して散布液流路のメンテナンスを実施してください。

散布上の注意

- 散布液(液肥)が肥料を与えようとする植物や土以外(自動車、白壁などの塗装面、コンクリートなど)にかからないよう注意してください。
- 水道の供給水圧(供給水量)が低い場合や、かんたん液肥希釈キットへの給水方法による圧力低下(流量低下)によっては、散布機能が正常に動作しないことがあります。
- 蛇口にて吐水量の調節を行ってから、適切な水量で散水を行ってください。